

Functie	Linker touchpad-knop	Rechter touchpad-knop	Touchpad
Open tegelijkertijd een andere app.			Schuif vanaf de linkerrand naar binnen zonder uw vinger op te tillen en sleep de app totdat er een scheidingswand verschijnt. Verplaats vervolgens de app naar de gewenste positie en schuif de scheidingswand om de app-grootte aan te passen.
Opdrachten weergeven voor de huidige apps, zoals Nieuw en Vernieuwen.			Veeg vanaf de boven- of onderrand naar binnen.
Sluit een app.			Schuif vanaf de bovenrand naar beneden zonder uw vinger op te tillen en sleep de app vervolgens naar de onderkant van het scherm



- Het touchpad is een drukgevoelig apparaat dat de juiste zorg vereist om schade te voorkomen
- Laat geen zware voorwerpen op het touchpad of de knoppen rusten
- Kras het touchpad niet met scherppuntige voorwerpen of uw vingernagel

ユーザーマニュアル



LX15

ようこそ

このたびはノートブックをお買い求めいただきありがとうございます。このノートブックは、学習と娯楽の両方に異なる体験を提供するように設計されています。本マニュアルでは、製品仕様、主な機能、操作方法、および使用上の注意などが記載されています。本製品を使用する前に、本マニュアルを注意深くお読みください。このマニュアルでは、ノートブックほとんどのモデルに共通する機能について説明させていただきます。

パッケージ内容

ノートパソコン本体
ACアダプター
ユーザーマニュアル
キーボードフィルム

製品仕様

プロセッサー:N97
メモリ:16GB
ストレージ:512GB
画面サイズ:15.6"
画面解像度:IPS FHD 1920×1080
内蔵カメラ:1MP
リチウムイオンポリマー電池:38Wh
Bluetooth:Bluetooth 5.0
無線LAN:WiFi5

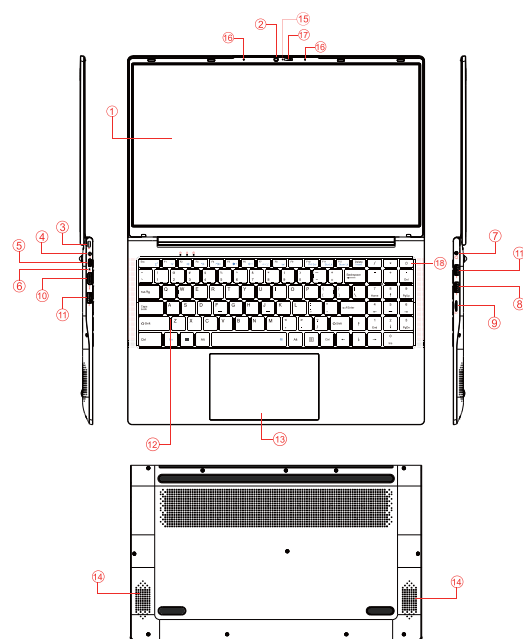
インターフェイス

1×DC
3×USB 3.2
1×タイプCデータ
1×タイプAのHDMI
1×ヘッドフォンジャック
1×TFカードリーダー-最大128GB
2×ステレオスピーカー-8R 1w
2×マイク
強力なアダプター:19V / 2.1A

安全上の注意

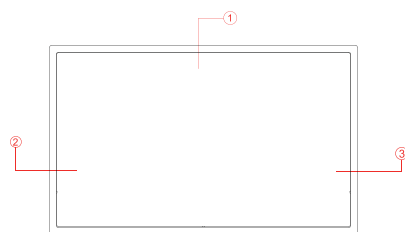
1. ノートブックを極端な高温、低温、ほこりの多い、乾燥した、または湿気の多い環境に保管しないでください。
 2. ノートブックの取り扱いには注意してください。落としたり、燃やしたり、穴を開けたり、押しつぶしたり、液体に触れたりすると、デバイスが損傷する可能性があります。ノートブックに重いものを置いたり、損傷させたりしないでください。デバイスを保護するために、ケースまたはカバーの使用を検討してください。
 3. ノートブックを自分で開こうとしないでください。デバイスを分解すると、デバイスが損傷したり、怪我をしたりする可能性があります。不正な修理や誤った操作によるデータ損失の責任は負いません。
 4. オペレーティングシステムのストレージ容量は、指定されたストレージよりも小さくなります。ソフトウェアはある程度のスペースを取るため、これは正常で標準的です。
 5. 新しいバッテリーは、2～3回の完全充電および放電サイクルの後にのみ最高のパフォーマンスを達成できることに注意してください。最初の8回のフル充電および放電サイクル中は、少なくとも10～10時間充電してください。この後、バッテリーは約4サイクルで完全に充電できます。これにより、リチウム電池は将来最高のパフォーマンスを達成できるようになります。
 6. 以下の状況でバッテリーを充電してください:
 - バッテリーアイコンはバッテリー残量が少ないことを示しています
 - ノートブックの電源が自動的にオフになります
-  デバイスを家庭ごみに捨てないでください。交差したP 1アウトホイール付きピンの記号は、デバイスを都市ごみに入れてはならないことを示しています。電子製品の廃棄については、地域の規制を確認してください。
-  ノートブックには、可燃性のリチウムポリマー電池が含まれています。ノートブックを火の中に投げ込まないでください。接点を短絡させないでください。

様子



- | | | |
|------------------|---------------|--------------------|
| 1. ディスプレイ | 7. ヘッドセット端子 | 13. タッチパッド |
| 2. 前面カメラ | 8. USB3.2 | 14. スピーカー |
| 3. セキュリティロック | 9. TF カード | 15. スピーカー |
| 4. DC power | 10. HDMI | 16. マイク |
| 5. TYPE-C (Data) | 11. USB 3.2*2 | 17. カメラの プライバシーカバー |
| 6. 電源ランプ | 12. キーボード | 18. パワーオンキー |

タッチパッドの使用



ボタン付きのタッチパッドは、オプションのマウスとして機能するポインティングデバイスであり、ナビゲーション、スクロール、および選択機能を実行できます。タッチパッドのコンポーネントは次のとおりです。

No.	コンポーネント	機能
①	タッチパッド	ポインタを移動し、画面上の項目を選択またはアクティブ化します
②	左タッチパッドボタン	マウスボタンの左ボタンに相当
③	右タッチパッドボタン	マウスボタンの右ボタンに相当

タッチパッドをマウスとして使用するには、外付けマウスと同じクリック機能を提供する左右のボタンを押します。ポインターを移動するには、タッチパッド上でポインターの移動方向を 1 本の指で少し押してスライドさせます。

- タッチパッドにペン、鉛筆、マーカー、または物体を使用しないでください。指先だけを使用してください。
- Windows 11でタッチパッドの設定を設定するには、[設定]>[コントロールパネル]>[ハードウェアとサウンド]>マウスを選択します

機能	左タッチパッドボタン	右タッチパッドボタン	タッチパッド
選ぶ	一度クリック		一度タップ
実行する	すばやく2回クリックする		すばやく2回タップ
ドラッグ	一度クリックしたまま、タッチパッド上で指をスライドさせてドラッグします。		すばやく2回タップして押さえたまま、タッチパッド上で指をスライドさせてドラッグします。
陳列 ザ コンテキストメニュー		一度クリック	
チャームを開きます (検索、スネア、スタート、 デバイス、設定)。			右端からスワイプします。
最近使用したアプリを開きます。			左端からスワイプします。スワイプを続けて、最近使用したすべてのアプリを切り替えます。
最近使用したアプリの一覧を表示します。			左端からスワイプします。スワイプを続けて、最近使用したすべてのアプリを切り替えます。

機能	左タッチパッドボタン	右タッチパッドボタン	タッチパッド
同時に別のアプリを開きます。			指を離さずに左端からスライドインし、区切り線が表示されるまでアプリをドラッグします。次に、アプリを目的の場所に移動し、仕切りをスライドさせてアプリのサイズを調整します。
現在のアプリのコマンド ([新規] や [更新] など) を表示します。			上端または下端からスワイプします。
アプリを閉じます。			指を離さずに上端から下にスライドし、アプリを画面の下部にドラッグします。



- タッチパッドは感圧デバイスであり、損傷を避けるために適切な注意が必要です。
- タッチパッドまたはそのボタンに重いものを置かないでください。
- 先のとがったものや爪でタッチパッドを傷つけないでください。

FCC Caution:

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information and Statement the SAR limit of USA (FCC) is 1.6 W/kg averaged over one gram of this Device Laptop (FCC ID: 2AVBM-LX15) has been tested against this SAR limit. SAR information on this can be viewed on-line at <http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/>. Please use the device FCC ID number for search. This device was tested for typical operations 0mm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, 0mm separation distance should be maintained to the user's bodies